



## おかむら通信第 78 号

平成 23 年 10 月

当院にかかれる患者さまへ、まだまだ体力が氣力が今一步回復が遅れてはいませんか？このところ急にお風邪を召される方が増えております。徐々に秋が深まりますが、体力の回復に気を配りましょう。

最近、日常のあわただしさ、環境の変化などにより、体調を崩し、病状の変調をきたした方も見受けられます。もう一度、ご自分のご病気と向き合ってください。

### 患者さんより

\*頸動脈ドップラ超音波検査について

なぜいま自覚症状もないのに先生は勧めるのですか？

一般的に病気が発症するのに、なんの原因もなく急に発症することはきわめてまれ、と院長は考えています。必ず、どこかに、何らかの変化が出現し、徐々にその小さな病変が、進行、拡大してから、われわれ人間が、自覚し、他覚され発見されるのです。頸動脈は、全身の動脈病変の存在を予測できるため急速に進展する疾病を予知するのに極めて役立つものです。初期の頸動脈のプラーク（粥状変化）は症状が現れないものが多いのです。かなり悪化して、脳梗塞、脳卒中などを発病させます。

### 院長より

\*イギリスツアーの 4 回シリーズのうち第 3 弾が 10 月 3 日から掲示予定です。ロンドン市内のそうそうたる病院、Guy's Hospital, St. Thomas Hospital(ナイチンゲールが建てた病院、過去の病院における弊害を根底から覆した病院)、Ormond street Hospital(世界でも有数な病院、小児科、小児外科医をめざして世界から医師が集まってきます。)などを提示します。そして北西のオックスフォード、コッツウォルズは皆様、特に女性に大変人気のある場所です。再び、ロンドンへ帰ってきて、翌日はロンドン市街のツアーをみんなで、、、

\*いまだに、水分がぶのみ、塩分制限なしの方がおられます。着実に腎不全、高血圧、脳卒中とおともだちになります。

\*相変わらず、たばことアルコールを同時に延々とたしなむ方は、全身の重要な血管の病変を惹起し、脳梗塞・眼底出血・脳内出血・腎不全・肺気腫による呼吸不全へむかう可能性が高くなります。

\*世の中に、まことしやかな情報があふれています。以上、お気をつけください。何かおかしいと思ったらご自分で調べ、考える、疑問に思う習慣をお付けください。



\* 血圧をご自分で測るのが面倒です、と言われる方が増えました。毎日だけでなくもよろしいので、血圧の変動を感じたら、測ってきてください。より正しい血圧の管理を行い将来の急変をさけるためです。また、永久に薬を飲むものだとお考えの方がかなり多いようです。そんなことはありません、じょじょに年齢とともに、正常になり、自己管理をうまくすれば、比較的早い時期に、薬をやられることも多多あります。

\* 10月に入って院内改革をします。

当院の、レントゲン、CT、透視、内視鏡の画像をコンピューターで処理し、診察室に転送、読影、皆様に提示することができる、Computed Radiographyシステムの導入を計画しています。これはこの間の英国の国立病院(NHS)ですでに稼働されていました。勿論電子カルテが基本です。

#### 9月の院長の院外活動

- 06/ 松戸市医師会病診連携推進委員会 / 松戸市内の開業医の専門性をどう生かすか・病院と開業医のスムーズな連携・県の連携パス・千葉県ITネットについて 衛生会館にて
- 14/ 松戸市医師会医療情報ネットワーク委員会 / 千葉県ITネットへ向かって 衛生会館にて
- 15/ 英国の医療およびドクターツアー小講演 柏市 一企業において
- 20/ 松戸市医師会定例理事会 / 千葉県ITネットの紹介とこの国の医療のIT化などについて・松戸市立病院 現地建て替えから移転へ 衛生会館
- 22/ 松戸市電子医療情報ネットワーク事業参加機関連絡協議会 / 千葉県ITネットの話題・電子カルテと健診データ(いつでもどこでも)など 松戸市立病院にて
- 27/ 当院のレントゲンシステムの改良について DR(Digital Radiography)検討 当院にて
- 28/ CR(Computed Radiography)について MSCT, 透視装置、胸部XP、内視鏡画像、デジタル超音波など含んで検討 当院にて

8月15日よりこちらのクリニックで働いている  
男性看護師の高根沢一利です。

分からないことが多く迷惑もかけの事も多い  
と思いますがよろしくお願い致します。

